

ミニギャラリー

今月の題字



熊野第二小学校6年生
菅田 瑞葵さん



熊野第二小学校 5年 益本 実菜さん



熊野第二小学校 2年 下村 東吾さん

町の人口と世帯数

平成27年5月31日
(前年同月比較)



(住民基本台帳)

熊野の自然 (310)

キンミズヒキ

(バラ科)



名は、黄色の花が細長く並んで咲く様子を金色の水引に見立てて付いています。高さ数10cmの多年草です。全体に毛が多く、枝を分けて、枝先に花序をつけます。花期は7〜10月。花弁は5枚、花の直径は7〜10mm。雄しべは普通10数個で、多いものは20近くあります。実は萼筒に包まれて熟します。萼筒は長さ5mmほどになり、縁に先の曲がった鉤状の刺が多数あって、抹茶をたてる茶筌ちやせんの形に似ています。この刺で、動物や人の衣服に付いて実を運ばせます。衣服にくっついてくる厄介な実も、虫めがね

などで拡大して見ると、その仕組みに感心してしまいます。上下町ではこの草を、ヒツツキモツツキと呼ぶそうです。葉は奇数羽状複葉で互生します。小葉は5〜9、大小混じっていて、尖った粗い鋸歯があり、裏面に腺点があります。葉の基部には、粗い鋸歯のある大きな托葉があり、茎を抱いています。開花期に全草を採取し乾燥させたものが、薬草の竜牙草りゅうがそう。煎じて、下痢や腹痛などの薬として用います。

日本全土の日当たりの良い草地や道端などに生え、熊野でも普通に見られます。ヒメキンミズヒキは、花弁が小さく細く、雄しべも5〜8。葉が茎の下部に集まって付く傾向があり、鋸歯は尖らず円みがあります。

【写真・文】

緑花文化士 富沢由美子

切り取って、電話機などに貼ってお使い下さい。

県内市町発!!

おすすめイベント

ピクニックアツプ

【第1回東広島花火大会】

安芸津三津湾の海上から約2000発あまりの花火が打ち上げられ、保野山に点灯された「万」の文字と一緒に夜空を彩ります。

時7月29日(水)

所安芸津町三津浜地区

問安芸津町観光協会

☎0846-454141

☎090-3745-0101



(商工観光課)



「広報くまの」は再生紙と、認定を受けた環境にやさしい環境対応型インキを使用して印刷されています。

